

まちづくり懇談会議事録

日 時：令和 3 年 11 月 21 日（日）18：28～19：45

場 所：緑丘公民館

出席者：13 人

1. 開会

2. 町長挨拶

※配付資料確認および日程説明

3. 懇談

（1）第 7 次総合計画の策定について（別紙 1・2 参照）

（2）自由懇談

4. その他（情報提供）

（1）国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の減免について（別紙 3 参照）

5. 閉会

《懇談内容》

【自由懇談】

町民：栗山スキー場の跡地は活用されていますか。

町長：廃止になって 1 年経過して、まだ具体的に活用するという計画はありません。スキー場を含めた御大師山全体の整備計画というのはここ数年やってきまして、1 つが展望台の壊れていたものを解体して、見晴らしの良いところに移したということ。後は、散策路が非常に入り組んでいて、色々な名前のついた散策路を整理してガイドブックを作るという取り組みをして、御大師山を魅力あるところにしていこうという整備を進めています。その議論の中でスキー場の跡地活用というものもありましたが、あらためてお金をかけて整備をしていくのは難しいというご意見もありました。その中で、栗山であれば、栗や桜の木などの植樹をして、国道から見上げたら見えるように景観も考え、その位の投資であれば良いのではないかというご意見がありました。そのような事も含めて第 7 次総合計画を作りますので、その中でしっかり検討していきたいと思っています。

町民：雨煙別川の改修工事が入ってきていると思いますが、昭和 42 年頃に雨煙別川改修があつて川が直線になりましたが、その時の河川用地等の買収がちゃんとなされてなくて、農地の中に河川用地があつたり、河川の中に土地があつたり、雨煙別小学校から緑橋まで来る道路の中で、そういう人が多いと聞いております。これから 7、8 年かけて改修すると思いますが、対応策をお願いしたいのと、それに伴って支川の部分でかなり痛みが出てきているという部分があるので、計画の中で補修や改修を対応してもらいたいというのが 1 つと、町道にかなり痛みがあるので手を加えていただければと思います。

町長：北海道の事業計画で、私どもがはっきりとしたお答えをすることができないのですが、

建設課を通じて北海道の方に確認をさせていただきたいと思います。私も認識していなかったことなので、そのような土地の状況ということであれば、整理がこの改修の期間の中でしていかなければならないことだと思っていますので、北海道に確認してみます。そして、河川の補修というとな法面などになりますか。

町民：法面が剥がれてきているという部分と、ブロックが倒れてきている部分はかなり出てきていると思います。

町長：その要望も含めて行いたいと思います。また、雨煙別小学校から緑橋の来の方で、先行して雨煙別川かわまちづくり事業というのが進められています。主には、子どもたちが雨煙別小学校から鮭の稚魚を放流しています。それを栗山青年会議所や夕張川自然再生協議会の皆さんが中心となって行っていますが、故郷の川に戻そうという事業を北海道と一緒にやって行っていて、鮭の産卵床を作ったり、環境整備を行っているので、下の方は、少し進んでいるという感じはしていますので、上の部分や、支川の部分について確認を取って、要望するものは行いたいと思います。

町民：栗山高校の給食の提供はどうなっていますか。

教育長：給食については、要望等について把握させていただいています。長沼は高校が給食化されているという話も聞かせていただいています。岩見沢は高校の方と話はしましたが、高校の方から給食はしない事で進んでいます。その土地のニーズもありますので、給食については、現中学生の親御さんから何名かですけれども話は聞いています。今後、道との話し合いで配膳室を作らなければならないとか、コンテナを運ぶのに1階、2階、3階とありますので、エレベーターを作らなければならないという物理的な話も出てきますし、高校の考え方とも擦り合わせていかなければならないと協議する予定になっています。まだ、具体的に結論は言えませんが、要望を受けて今後動く事で検討しています。

町民：借りている土地ですけど、山の方に入っていったら沈砂池から水が流れていて、柵がその下にあってため池がありますが、その柵が落ちてしまっていて、その柵について役場の方に春先問い合わせているのですけれども、見に来たかどうか分からなくて、話も来ないので、どうなったのかなと思います。

町長：建設課に確認させていただきます。

19：45 終了